



すずしろ

～開拓・発展・完成～

1月第11号

平成30年1月25日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

3学期始まる

新たな挑戦に向かって

3学期が始まり3週間あまりが経ちました。この間、1、2年生を中心インフルエンザがやや広がりましたが、徐々に解消しつつあります。

さて、今年の干支は「戌（いぬ）」です。戌年は十二支のうち、11番目にあたり、もう少しで十二の暦が1周することから季節でいうと晩秋に例えられるそうです。そして、「戌年」に使われている漢字の「戌」には、もともと「滅びる」という意味がありますが、この「滅びる」という意味は悪い意味ではなく、「草木が枯れ休眠する状態、土の中で新たな命を育てる力を蓄える」といった、次のステップへの準備の時期といった意味もあるそうです。

また、昨年度の3学期始業式で、干支の「酉年」は商売繁盛の年とされていると話しましたが、その「酉年」の収穫を行う年が「戌年」ともされているそうです。

さて、「犬」ですが、人々の生活単位になっていたこの十二支の暦を少しでもわかりやすくしようと、動物にあてはめて表現するようになったのは紀元前4～2世紀の中国のことだと言われています。

犬はあらゆる動物の中でも、人間とのつきあいが最も古いと言われています。縄文時代の遺跡からも犬の骨が出土しているそうですが、狩猟のパートナーとして、家を守る番犬として、そして友人であり家族として、人間の暮らしを支えてきた存在ともいえるでしょう。そんな犬は、安産かつ多産なことでも知られています。そのため妊婦の守り神としても愛されてきました。

また、お宮参りのときなど、赤ちゃんが



3学期始業式

初めて世間や社会に出るときには、その額に犬の字を書く風習もあります。犬の子はすくすく元気に育つことにあやかっているのです。魔除けのおまじないでもあります。

今年は、様々な事が実を結ぶ年、新しい出発に向かう年。スポーツ面では、2月に韓国平昌冬季オリンピック・パラリンピックが開催されるとともに、サッカーではロシアでワールドカップが行われます。

文化面では、「明治150年」という節目を迎え、改めて近代国家への第一歩を踏み出した明治期の取組を振り返り、将来につなげていくために地方公共団体や民間企業とも一緒になって様々な催事や取組をしていくそうです。

明治期と言えば多くの若者が海外に留学して様々な知識を吸収し、外国人から学んだ知識を活かしつつ、単なる西洋の真似ではない、日本の良さや伝統を活かした技術や文化を生み出しました。3年生はいよいよ進路選択の正念場にきていますが、面接練習で語ってくれた将来の夢・希望・自己実現を果たすために、精一杯頑張り、将来、世界に羽ばたく人材に育ててほしいと願っています。

保護者、地域の皆様。本年も本校の教育活動にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

新年の誓い

1年A組 山田千尋

私たち1年生が中学生になってから半年以上の月日が経ちました。日々の授業だけではなく校外学習や運動会、文化発表会などの行事を経験することで、入学した時よりも中学校生活に対する心構えが変わり自分たちなりに成長できたと思います。



そこで来年度、2年生に進級するにあたり、今よりもっと成長するために、これから二つのことを心がけて生活したいと思います。一つは生活態度や身だしなみ等の基本となる動作を改めることです。学校生活において、この基本的なことは必要不可欠なものです。それを一から見直し改めることで少しでも成長できるのではないかと考えました。また、私たちには積極性が欠けているように思うので、頭を使って考え自分から行動し新入生の見本になれるよう頑張りたいです。二つ目に心がけたいことは学習です。テストが終わった後は、どうしても緊張感が抜けてしまいます。しかし、私たちは毎日新しいことを学んでいます。その日学んだことを忘れないように、できるだけこまめに家庭学習に取り組んでいきたいです。以上、二つのことを心に留め、学校生活がより充実したものになるよう頑張っていきたいと思います。

新春恒例 百人一首大会(第一学年) 桜台地区青少年健全育成委員会共催

1月13日(土)今年も青少年育成桜台地区委員会との共催で、新年恒例の百人一首大会を実施しました。昨年末から国語の時間で学習し、冬休みは宿題プリントで下の句を覚え大会に備えました。当日は学校公開日でしたので、多くの保護者の方にも参観していただきましたが、団体戦ではC組が優勝、D組が準優勝しました。細野会長のお話にもありましたが、これからも機会をとらえて、日本の古典や伝統・文化に積極的に触れてほしいと思います。



■練馬区中学校生徒作品展

<美術>粘土「食品サンプル」 生出直己・岡部麻衣・久保田夏帆・上村真緒・丸谷礼子・田中柊一郎

私だけのファンシー時計 井原咲明・高松里和・安部晴琉翔・長谷川結・加藤 怜
金野真夕・竹田麻織・和山菜々美・栗原希空・志水晴香
篠山美咲・山田帆葉・海老坂気良

立体感のある構成 川原佳一郎・井原咲明・山上宇駿・菊地海斗・篠山美咲

彫刻「瞬間の美しさを形に」 関 柊馬・益子美希・安井千尋

<技術>タッチライト 加藤 怜・城所孝介・野瀬小乃葉・和知優羽・新井璃久・江上雄大

小林武尊・篠山美咲・伊佐早 龍・鈴木 響・二見匠悟・林 虹太

<家庭>ペットボトルフォルダー 古川大波・宮野月偉・横地翔来・伊田ななみ・木村和鈴

竹村遥音・伊藤和稀・中田一成・山本壮翔・久保田夏帆・中原 露・松平美優

祐川知輝・濱崎秀夫・梅垣七菜・加藤美音・佐々木結子・杉橋芽衣・石塚大翔

湊 楓真・渡邊翔陽・赤石花奈・北原麻衣・多田あさひ

カーゴパンツ 加藤 怜・長倉奎斗・北村優羽・高松里和・山田帆葉・菊地海斗・鈴木 嶺

宮野濤大・白井そら・長谷川 結・石川丈隼・石黒 和・安藤穂乃花

久保脇愛梨・和山菜々美

動物クッション 岩田惇平・滝口美沙希・長岡里咲・松澤心希・木村 翔・坂口瑠唯

藤林利英・青木しほり・小田菜月・栗原 愛・金井洋渡・小林暉琉

田部航輝・笠井小雪・益子美希・安井千尋・関 柊馬・伊藤 楓

角野優希・山次蘭香・横田 華

■練馬区小中学校連合書きぞめ展

横地翔来・尾本晴楓・栗原希空・船場結衣・芳谷采香・志水晴香

長岡里咲・山本眞子・益子美希・石橋穂孝・酒井翔太・関 柊馬